

# レシート

分野	形態	合計人数		計画・行政	公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)			
		新	継		行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源					科学・文化		
		規	統																							
	研究員受入			1																						
	専門家派遣							2																		
	調査団派遣																									
	協力隊派遣																									
	合計	3		1				2																		5,251



||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
地方飲料水供給計画	地方開発省	(株)パシフィック コンサルタンツ・インター ナショナル				(国内作業)	

水不足が深刻になっているボン郡内の2000人以下の村落を対象に井戸の建設及び井戸掘削機等の整備計画の策定。

1990年度は基本設計調査の国内作業を行い、最終報告書を提出した。

||||| 農林・水産分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調 査団受入先	調査業務 受注企業名
北西部森林資源調査	焼畑移動耕作及び無秩序な農地拡大による森林破壊が進んだため、農業生産に影響が出始めており、リベリア北西部のロファ郡内の50万haを調査対象地域とし、同地域内の重点地域である国有地10万haのモデル地域を設定し、森林調査及び地形図の作成を行い、森林管理計画の策定を行うものである。1989年度より現地調査を開始したが、90年度においては相手国の政変により現地調査を中止した。	林業開発庁	(株)林業土木コ ンサルタンツ 国際航業(株)



||||| 公共・公益事業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
南西部地下水開発計画	南西部マンガキー水系、オニラヒ水系に挟まれるトリアラ地方（約3万1250km <sup>2</sup> ）の地下水資源の評価を行い、緊急度の高い地域の地下水開発計画を行うものであり、1990年度は89年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書（案）を作成した。	鉱工業エネルギー省	国際航業(株)

無償資金協力事業（JICA 担当分）

プロジェクト名	相手国実施機関	調査業務受注企業名	供与年度	金額(億円)	E/N署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・資機材等調査	実施促進・フォローアップ
南部生活用水供給計画	南部給水計画局	日本技術開発(株)	90	4.83	90.7.10		

マダガスカル南部のアンボボンベ等を対象に、給水事情を改善するため、給水車、井戸掘削、給水塔など必要な資機材の供与、建設を実施する計画。これに必要な資金の供与。

農林・水産分野

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
養鵝関連機材	一式	8,331	農業水産省畜産技術センター	小規模単独機材	専門家派遣

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農産国土省	(財)日本国際協力システム	90	2.50	90.11.7	(資)	

病虫害防除を行い、農産物の質の向上と農業機械の投入により、生産性の向上を目的とする計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

東部零細漁業振興計画	畜水林省	(財)日本国際協力システム	90	3.83		(資)	
------------	------	---------------	----	------	--	-----	--

魚の流通量の増加に伴う首都の冷凍施設不足解消のため、冷蔵庫建設、その他必要な機材の調達計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

ア  
フ  
リ  
カ

■ マラウイ

分野	形態	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
			行政	計画	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源					科学・文化
専門家派遣	研修員受入	16																					
	新規				1	1	6	1				3	1					1		2			
	継続							1															
	統計	17			1	1	6	2				3	1					1		2		56,376	
	短期		1																				
	長期		1																				
	合計		2	2																			15,151
	新規		10																				
	継続																						
	統計		10																				72,499
協力隊派遣	新規																						
	継続				4	1	2	1	2			9											
	統計	26			4	1	2	1	2			9											
調査団派遣	新規																						
	継続				11	2	1	5	3	5	2	1	15										
	統計	99			11	2	1	5	3	5	2	1	15										
その他	新規																						
	継続				15	3	1	13	5	4	7	2	1	24									
	統計	125			15	3	1	13	5	4	7	2	1	24									

||||| 計画・行政分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
ビデオ編集用機材	一式	28,372	大統領府情報局	一般単独機材	青年海外協力隊 派遣

||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
道路整備計画	公共事業調達 省						(F/U) 機材購入

1981, 82, 84, 85年度の4度にわたり供与された道路建設機材の修理用部品及びスペアパーツの供与。

ア  
フリ  
カ

||||| 農林・水産分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農業省		89	4.00	90.3.16		90.10(実)
食糧増産援助	農業省	財団法人国際協 力システム	90	3.00	90.12.20	(資)	

全国地方開発計画。

1986～87年の不作の影響等による慢性的な食糧不足の解消のため、小規模農家に肥料、農薬を供給し、食糧増産を図る計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。



道路整備機材供与計画	建設・供給省		89	5.74	89.7.4		90.8(実)
------------	--------	--	----	------	--------	--	---------

新たな約870kmの道路建設機材及び過去に無償資金協力で供与した道路建設機材のスペアパーツの調達計画。

森林火災消火機材整備計画	森林天然資源省	(財)日本国際協力システム	90	3.30	90.12.20	(資)	
--------------	---------	---------------	----	------	----------	-----	--

毎年山火事により、貴重な森林資源が消失していく。これら森林資源を火災より守るための車両・消火機材の整備計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

農業用多目的倉庫建設計画	農業開発マーケティング公社	(株)日本総合建築事務所				90.8(本) 90.12(報)	
--------------	---------------	--------------	--	--	--	---------------------	--

農業用倉庫の絶対数不足・老朽化により、穀物類が野積み保管され、損失が著しい同国バングラ地区に多目的倉庫を建設するための計画の策定。

1990年度は、本格調査団、報告書説明調査団を派遣した。

## ||||| 保健医療分野 |||||

### 無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
医療機材整備計画	厚生省	(財)日本国際協力システム				(資)	

同国の保健医療事情は非常に悪く、医療施設は老朽化し、資機材も不足し、医療活動に支障をきたしている。かかる状況を改善すべく医療機材の調達を実施する計画。

1990年度は資機材等調査を実施した。

分野	形態	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
			開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	商業・貿易	観光	人的資源	科学文化				
	新	1						1														
	継	1						1														
	計	2						2													14,410	
	新規																					
	継続																					
	計																					
	短期																					
	長期																					
	合計																					
	新	18																				
	継																					
	計	18																			112,251	
	新																					
	継																					
	計																					
	調査団派遣																					
	協力隊派遣																					

||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
地下水開発計画	産業・水利・ エネルギー省	住鉱コンサル タント(株)	90	4.01	90.12.18	90.5 (報)	

マリ第7経済地区において、深井戸の建設及び関連機材を整備し、同地域における地下水開発に寄与する計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は報告書説明調査団を派遣するとともに最終報告書を提出した。

||||| 農林・水産分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調 査団受入先	調査業務 受注企業名
カラ上流域農業開発計画	首都バマコから240km、ニジュール河下流左岸に位置するカラ上流域約1万5000haを対象として、食糧の安定生産、自給率の向上、農民の定住化及び生活向上、砂漠化防止等を目的とする灌漑農業開発計画マスタープランを策定し、優先地区のフィージビリティ調査を実施するものであり、1990年度は90年10月に最終報告書案の現地説明を行い、91年2月にその結果を最終報告書に取りまとめた。	農業省	日本工営(株) (株)建設企画コ ンサルタント

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
バギンダ農業開発計画	農業省	日本工営(株)	90	3.38	90.6.28		
食糧増産援助	農業省	(財)日本国際協 力システム	90	2.00	90.10.16	(資)	

農業振興計画。

全国に散在するオアシスの砂漠化、進行を防ぎ、害虫等から植生を守り耕作振興を図る計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。



||||| 農林・水産分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農村開発省	財日本国際協 カシステム	90	2.00	90.12.10	(資)	

全国的被害を受けているバッタ等害虫の駆除と、小農の生産性向上のため小型農業機械を調達する計画。  
これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

# モーリシアス

分野	形態	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	費 総 (千円)		
		行政	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱工業	工業	エネルギー	商業・貿易	観光	人的資源					科学・文化	
研修員受入	新規	2	1	2	1	1											1					15,995		
	継続									1														
	計	2	1	2	1	1					1						1							
専門家派遣	新規																					35,591		
	短期																							
	長期																							
	計																							
	新規																							
	継続																							
調査団派遣	新規																					524,602		
	短期																							
	継続																							
協力隊派遣	新規																							
	短期																							
	継続																							

アフリカ

||||| 公共・公益事業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ポートルイス市地すべり対策計画	ポートルイス市ラビユット地区を対象とする地すべりに対するモニタリング機器の設置及び安定解析を含む地すべり対策に係るフィージビリティ調査を行うものであり、1990年度は89年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書を相手国政府に提出した。	地方自治省	日本工営(株) (株)日さく
ポートルイス市水供給計画 (実施設計)	ポートルイス市及びグランドリバーノースウエスト川流域 (約115km <sup>2</sup> ) を調査対象とし、ダム、導水施設及び浄水施設に係る実施設計調査を行うものであり、1990年度は89年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書を相手国政府に提出した。	エネルギー・水資源郵政省	日本工営(株) (株)日水コン

||||| 農林・水産分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
水産養殖研究用機材	一式	18,090	農水天然資源省アルビヨン水産研究所	一般単独機材	専門家派遣

# モザンビーク

分野	形態	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
			開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産		鉱業	工業	商業・貿易	観光					人的資源
研修員受入	新規	7	1	2		1	1														22,895	
	継続							1														
計		7	1	2		1	1	1														
専門家派遣	新規																				31,711	
	継続																					
	短期																					
	長期		2																			
計		2																				
調査団派遣	新規																				16,774	
	継続																					
	合計	2																				
協力隊派遣	新規	5																			16,774	
	継続																					
計		5																				

アフリカ



||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ナンブーラ州道路整備計画	建設水省道路 橋梁局	財日本国際協 力システム	90	4.50	90.12.7	(資)	

経済再建計画に取り組む同国政府は農村部における基盤整備を掲げ、農村の食糧自給、輸送網整備等を目指している。

本件はモザンビークの農業地域ナンブーラ州の道路網の整備に必要な機材を投入し、農業物資等の流通の円滑化を図る計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

||||| 農林・水産分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農業省	財日本国際協 力システム	90	9.00	90.10.22	(資)	90.10(実)

主要穀物生産州における農業従事者に肥料、農薬、農機を投入し、生産性向上を図り、食糧自給率の向上を目的とする計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

漁船修理施設建設計画	水産庁	財日本国際協 力システム				91.1(事)	
------------	-----	-----------------	--	--	--	---------	--

漁船の点検、修理の状況を改善し、漁船の稼働率向上による漁業生産の拡大を図るに必要な漁船修理施設を整備しようとする計画。

1990年度は事前調査団を派遣した。



||||| 農林・水産分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農業省農業農 村開発局	(財)日本国際協 力システム	90	2.00		(資)	

1990年3月、南アフリカより独立したナミビアは農業を中心に国造りを実施。肥料、農業機械を供給し、メイズ、小麦の生産増加を目指す計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

# ニッエール

分野	形態	合計人数		計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		新	継	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化						
	研修員受入	11			2			3				3	2								1			28,008
	短期																							
	長期	1										1												
	合計	3						1				1												
	新規							1				1												
	継続																							
	合計	4						1				2												
	調査団派遣	17						5				12												59,645
	協力隊派遣	6			6																			168,221
	新							5				12												
	継																							
	統																							
	計	23			6			5				12												
	新	17						4				3												
	継																							
	統							6																
	計	30						10				9												
	新							1				1												
	継																							
	統																							
	計	47						7				7												



||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
地下水開発計画	ニジュール地 下水開発公社	日本技術開発 (株)	90	4.22	90.11.22	(国内作業)	

地下水開発が国家的に重要課題であるニジュールにおいて、ドゥソ県に井戸を掘削し、住民の給水事情を改善する計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は基本設計調査の国内作業を行い、最終報告書を提出した。

||||| 農林・水産分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
農業水利整備公社機材整備 工場建設計画	農業水利整備 公社	(株)石本建築事 務所	90	9.79	90.11.12		

農業水利整備公社が保守している農業機材の有効利用を図るため、同公社の維持管理機能を強化することを目的として、機材整備工場を建設する計画。これに必要な資金の供与。

食糧増産援助	農業・環境省	(財)日本国際協 力システム	90	4.50	90.10.25	(資)	90.11(実)
--------	--------	-------------------	----	------	----------	-----	----------

ニジュール全土を対象とし、農業資機材を投入し、主要作物の病害虫防除、土壌改善、肥沃化を図り、食糧自給率の向上を目的とする計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

ウェアム農村復興計画	農業・環境省	(株)建設企画コ ンサルタント	90	3.65	90.11.22	90.6(本)	
------------	--------	--------------------	----	------	----------	---------	--

ウェアム郡のパイロット農村約30カ村を対象に浅井戸または複合井戸を利用した灌漑施設設置、圃場保全施設及び道路改修等を行い農村復興を図る計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は、本格調査団を派遣するとともに最終報告書を提出した。

||||| 鉱工業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
リプタコ地域資源開発調査	<p>リプタコ地域において金、銀の賦存状況を把握することを目的とする。</p> <p>1990年度は、地質調査・地化学探査 (1940 km<sup>2</sup>)、物理探査 (EM法 6 km<sup>2</sup>)、ボーリング調査 (9孔 1350m) を実施した。</p>	鉱物資源公社	金属鉱業事業団



# ■ ナイジェリア

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	数 経 (千円)	
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源					科学・文化
研修員受入	新規	2	5	1	1	1	6	4	1	3	1	1	1	7								
	継続		1				3	1	1					1								
	計	2	6	1	1	1	9	4	2	3	1	1	1	8							127,787	
専門家派遣	新規						2	5														
	継続																				1	
	計						2	5													1	
	新規		1				1															
	継続						7	6	3													
	計		1			8	6	3														
調査団派遣	新規						3	5														
	継続						7	6	3													
	計						10	11	3													363,111
協力隊派遣	新規							5														
	継続																					2
	計							5														48,818

||||| 計画・行政分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
環境汚染測定機材	一式	834	連邦土木住宅省環境 計画保護局	一般単独機材	専門家派遣 研修員受入

||||| 公共・公益事業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調 査団受入先	調 査 業 務 受注企業名
北部地下水開発計画	ソコト州における大規模村落への深井戸による生活用水の給水計画のマスタープランの策定と、緊急プロジェクトのフィジビリティ調査を行うものであり、1990年度は89年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書を相手国政府に提出した。	連邦水資源局	国際航業㈱ (株)三祐コンサル タantz

ア  
フリ  
カ

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相 手 国 実施機関	調 査 業 務 受注企業名	供与 年度	金 額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
公共輸送力増強計画	ラゴス州輸送 公社		89	3.06	90.4.11		90.9 (実)

ナイジェリアでは、ここ4～5年間の都市部人口集中が激しい。一方、都市交通はバス、タクシーに頼らざるを得ないが、緊縮財政下では十分な車両の手配ができない。これに伴い首都圏からラゴス市中心部への通勤者は公共輸送機関の利用が非常に困難となっている。このためのバスを調達する計画。

ナイジャー州ギニアウォーム対策飲料水確保計画	ナイジャー州 政府	(株)三祐コンサル タantz	90	6.84	90.7.6		90.5 (実)
------------------------	--------------	--------------------	----	------	--------	--	----------

ナイジェリア国ナイジャー州内にギニアウォームに汚染されていない水を確保するため、約150本の井戸建設とそれに必要な資機材の調達計画。これに必要な資金の供与。



農林・水産分野

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパート 受入 (人)	機材供与(千円) (携行機材除く)
ローア・アナンブラ灌漑稲作 計画 (当初 R/D 協力期間) 89. 1. 1 ~ 93. 12. 31	87	コンタクト調査	89年度までの 累 計	12	1	4,954
	88	事前調査				
	88	実施協議	90年度	新規	3	2
	88	実施設計				

<要請の背景>

ナイジェリアは、人口の約55%が農業に従事しているが、人口増加に伴う食糧需要に農業生産が追いつかず、米等の農業開発が経済開発計画の最重点政策のひとつに取り上げられている。こうした状況において、1978年、ナイジェリア政府は独自に実施設計調査を行い、その結果、円借款事業として同国アナンブラ州に米の二期作を可能とするような灌漑施設・圃場の建設及び完成後の営農のための農業機械の調達等を行っている。(81年10月借款契約(L/A), 87年2月土木工事完了)

上記円借款のフォローアップとして、ナイジェリア農業水資源地方開発省(当時)より、在ナイジェリア日本大使館を通じ、わが国に対し無償資金協力による稲作普及技術協力センターの設立及び日本人専門家による営農指導・稲作普及サービス、機材供与等を内容とする技術協力の要請があった。

<目的・内容>

ナイジェリアにおける稲作生産向上への貢献を目的として、適正な灌漑稲作栽培技術の確立・移転を行う。具体的内容は以下のとおり。

- 1) 灌漑排水、水管理技術及び管理体制の確立
- 2) 適正品種の選定及び灌漑稲作栽培技術の確立
- 3) 農業機械の適用試験及び維持管理
- 4) 上記に関する演習・普及及び研修・訓練

<現状・目標達成>

90年4月に派遣した計画打合せ調査団により、R/D期間中の実施スケジュールにつき、暫定協力実施計画(TSI)を署名・交換し、本格的協力が軌道に乗り始めた。

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
連邦漁業専門学校施設改善 計画	科学技術省	(株)マツダコン サルタンツ	90	8.97	90.7.6		
食糧増産援助	農業・水資源 農村開発省	財日本国際協 力システム	90	2.50	90.11.22	(資)	

大型漁船の導入による漁業資源の開発のために必要な人材を育成するため、漁業専門学校の施設設備を改善しようとする計画。これに必要な資金の供与。

米の栽培面積拡大及び単位収量増を図るための機材調達計画。これに必要な資金の供与。  
1990年度は資機材等調査を実施した。

開発協力事業  
開発基礎調査

プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
半乾燥地域森林資源保全開発現地実証調査作業監理調査	90.8.26～ 90.9.9	5	<p>目的：半乾燥地域において造林技術の改良・開発を通じて、森林資源の保全、有効利用を図るとともに企業ベースの開発可能性を探るため、造林技術の蓄積を図る。</p> <p>概要：1986年8月R/D締結後、4年を経過した本プロジェクトに関し、調査の進捗状況と今後の計画、技術的問題点等を調査し、プロジェクト終了の可否を見極めるとともに、最終報告書作成等の助言を行った。</p> <p>結果：進捗状況を把握し、残り1年間の調査運営に関し、必要な指導を行うとともに、当初予定どおり事業を終了することについて同意を得た。</p>



専門家派遣

プロジェクト名	派遣期間	人数	技術指導内容
半乾燥地域森林資源保全開発現地実証調査	90.3.12～91.8.24	1	リーダー
	89.1.23～91.7.31	1	造林
	89.4.8～91.8.24	1	育苗
	89.3.10～91.7.31	1	林業機械化
	89.3.10～91.8.24	1	機械整備
	89.1.23～91.8.24	1	業務調整
	90.6.9～90.7.3	1	林木育種
	90.6.9～90.7.3	1	植物病理
	90.11.28～90.12.27	1	林業経済
	90.11.28～90.12.27	1	経済計画
90.11.28～90.12.27	1	収穫予測	

研修員受入

研修コース名 (または研修科目名)	研修期間	人数	関連プロジェクト名
造林	90.9.20～90.12.14	1	半乾燥地域森林資源保全開発現地実証調査
機械整備	90.9.20～90.12.14	2	半乾燥地域森林資源保全開発現地実証調査

ルワンダ

分野	形態	合計人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
			行政	開発計画	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化					
研修員受入	新規	3					1							1									52,374	
	継続	10				4	1																	
	計	13				5	2	5						1										
専門家派遣	新規																							
	継続																							
	計																							
	新規																							
	継続	2					1																	
	計	2					1																	
調査団派遣	新規	12			11																		1	
	継続																							
	計	12			11																		1	
協力隊派遣	新規	3																						
	継続	29	2				2	1											1	2			17	
	計	32	2			2	1												1	3			17	
																							19,307	
																							85,335	
																							176,061	

## 公共・公益事業分野

### 開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
東部生活用水開発計画 (フェーズIII)	ルワンダ東部キブゴ県における地下水を主な対象とした生活用水開発計画を策定するものであり、1990年度は89年度に引に続き本格調査を実施し、中間報告書を作成した。	公共事業・エネルギー省 水総局	(株)パシフィックコンサルタンツ・インターナショナル 梶谷エンジニア(株)

## 農林・水産分野

### 無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農林畜産省	(株)日本国際協力システム	90	2.50		(資)	

食糧自給を達成するため、優良種子の確保、病虫害防除、土壌肥沃度の改善に必要な資機材を調達する計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。



## 人的資源分野

### 無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
中等技術学校建設計画	初等中等教育 省	(株)大建設計	90	3.13	90.6.28		

国家開発に必要な電子及び機械整備分野の中堅技術者の育成を目的とした技術系中学校（わが国の工業高専に相当）の建設計画。これに必要な資金の供与。



# セネガル

分野	形態	合計人数		計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	費 経 (千円)	
		新	規 統 計	開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研修員受入	新	19			4			2	2	4	1								5		1					
	規 統 計	3						1											2							
	合計	22		4	4	2	2	5	1										7		1				60,846	
専門家派遣	新規	4																	4							
	短期																									
	継続																									
	計	4																	4							
	新規	2										1								1						
	長期	11						2			1	2							6							
合計	13					2	2			1	3							7								
調査団派遣	新規	6										1							5							
	短期																									
	継続	11																	6							
	計	17																	11							
	新規	35							8										12							
	長期	9																								
合計	44																	12								
協力隊派遣	新規	21			1			9						2								9				
	短期																									
	継続	57			1	1		23	3	2	4		5					4			14					
合計	78			2	1		32	3	2	4		7						4			23				289,210	

アフリカ

||||| 公共・公益事業分野 |||||

## 開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
西部地域地形図作成調査	セネガル西部地域（2万5000km <sup>2</sup> ）を対象とした縮尺5万分の1の国土基本図を作成するもので、1990年度は89年度に引き続き本格調査を実施し、図化・編集作業を終え、補備測量及び製図を行った。	国立地理局	(株)国際建設技術協会 国際航業(株)

## 無償資金協力事業（JICA 担当分）

プロジェクト名	相手国実施機関	調査業務受注企業名	供与年度	金額(億円)	E/N署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・資機材等調査	実施促進・フォローアップ
地方給水管理施設改善計画	水利省地方水利局	日本テクノ(株)	90	5.88	90.7.10	(国内作業)	

地方17村落の住民及び家畜に対する飲料水供給を目的に、既設井戸を水源とする水道施設を建設する計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は基本設計調査の国内作業を実施し、最終報告書を提出した。

北部地域通信網整備計画	通信省	日本通信協力(株)				(国内作業)	
-------------	-----	-----------	--	--	--	--------	--

強度フェージングによる障害を受けているマイクロ波中継回線を光ファイバーケーブルにかえる計画の策定。

1990年度は基本設計調査の国内作業を実施し、最終報告書を提出した。

## 農林・水産分野

## 開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
農業実証調査	セネガル北部サンレイ地域チャゴ・ギエール地区における農業実証において稲作及び畑作並びに圃場整備水準に関する農業実証調査を実施し、今後の西アフリカセネガル川流域の開発戦略に必要な情報・資料及びデータの収集・検証を行うとともに、実証試験を通じ農民に対する栽培技術のデモンストレーション及び技術移転を行うものであり、1990年度は、90年8月に第4年次の栽培試験、灌漑・水管理試験、普及活動、技術評価、防災農法試験等を年度別実証報告書に取りまとめるとともに、同年11月には5年間の実証試験結果を取りまとめた最終報告書案の現地説明を行い、91年2月にその結果を最終報告書に取りまとめた。	計画協力省	太陽コンサルタンツ(株) 中央開発(株) 日本技研(株) 北海道開発コンサルタント(株)

## 無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	地方開発省	(株)日本国際協力システム	90	6.00	90.10.17	(資)	90.10(実)

全国の病害虫の防除と肥料を利用した多収穫増産を目的とし、農業資機材を調達する計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

苗畑整備計画	自然保護省	中央開発インターナショナル(株)				(国内作業)	
--------	-------	------------------	--	--	--	--------	--

セネガルの植林計画を推進するため、15カ所の苗畑施設等を整備する計画の策定。

1990年度は、基本設計調査の国内作業を実施し、最終報告書を提出した。





## 人的資源分野

### プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績				
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパート 受入 (人)	機材供与(千円) (携行機材除く)	
職業訓練センター (当初 R/D 協力期間) 84. 2. 4 ~ 89. 2. 3 (延長 R/D 協力期間) 89. 2. 4 ~ 91. 3. 31 (フォローアップ協力期間) 91. 4. 1 ~ 92. 3. 31	81	事前調査	89年度までの 累 計	34	32	210,557	
	83	実施協議					
	84	計画打合せ					
	90年度	85	巡回指導	新規	5	5	23,062
		86	巡回指導				
		87	計画打合せ	継続	6	2	
		88	エバリュエーション				
		88	実施設計				
		89	計画打合せ				
		90	エバリュエーション				

#### <要請の背景>

セネガル政府は、第6次経済開発計画(1981~85)に基づき、農業中心の経済からの脱出、軽工業産業振興の経済開発政策を推進、これに沿っての技術教育の充実を図るため電子、電気、機械分野の職業訓練センターの設立を計画し、これへの技術協力をわが国に要請してきた。

#### <目的・内容>

電子分野は家庭用電子機器修理コースと自動制御コース、電気分野は電気コースのみ、機械分野は機械修理コースとエンジン修理コースの3分野5コースを設定し、16~21歳の中卒者を対象に年間50人3年間の訓練で多能工の養成をめざす。

#### <現状・目標達成>

84年10月に開校し、電子、機械分野4コースの訓練が開始された。電気コースは85年10月に開講され、現在までに3回卒業生が、また機械コースでは84年10月開講後3回の卒業生を輩出した。

### 無償資金協力事業 (JICA 担当)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
小学校建設計画	国民教育省	(株)大建設計				91.2 (本)	

ダカール市及び周辺地域に約190教室の小学校教室の建設計画を策定する。

1990年度は本格調査団を派遣した。

## ||||| 保健医療分野 |||||

### 無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
カオラック病院改修計画	保健省	楢梓設計	90	8.25	90.7.10		

老朽化及び医療機材不足が深刻なカオラック病院の改修及び機材整備を行い、同病院がカバーする地域の保健医療レベルの向上を図る計画。これに必要な資金の供与。